

産業標準化推進月間事業

# 標準化と 品質管理

北海道地区大会 2024

経済産業省では毎年10月を「産業標準化推進月間」と定め、各地方経済産業局とともに、全国的に産業標準化の普及・啓発に関する各種の行事を展開しています。その結果として、各組織に標準化が定着し、技術の向上や生産の効率化に大きな成果をあげてまいりました。「標準化と品質管理 北海道地区大会」はこの普及活動の一環として、経済産業省 北海道経済産業局、及び関係団体のご支援のもと、本年度は裏面のプログラムにて開催いたします。JIS認証組織やISO登録組織の方々はもとより、標準化と品質管理を推進しようとする企業の方々のご参加をお待ち申し上げます。

10月18日(金) 13:00~16:40

北海道経済センター

主催：一般財団法人 日本規格協会 札幌支部

後援：経済産業省 北海道経済産業局  
JIS登録認証機関協議会  
日本クオリティ協議会

お申し込みされた方は、後日、全国大会の講演アーカイブ動画を無料でご視聴いただけます。

## プログラム

13:00-13:10 開会挨拶 一般財団法人 日本規格協会

13:10-13:20 日本規格協会グループの活動と新たな取り組み(仮) 一般財団法人 日本規格協会

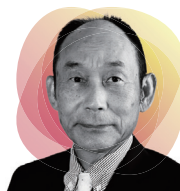
## 講演

13:20-14:00 (仮)「日本型標準加速化モデル」  
の実現に向けて経済産業省  
イノベーション・環境局  
基準認証政策課 課長補佐  
和田 有平

グローバル市場の変化を踏まえ、標準化活動は、経営戦略と一体的かつ能動的に取り組むことがこれまで以上に重要となっています。政府としても「日本型標準加速化モデル」(2023年6月)にて官民各主体の取組方針を示し、具体的な施策を推進してきたところです。本講演では、これまでの政府の取組の進捗をご紹介しますとともに、今後の展望についてお話しします。

14:00-14:10 休憩

## 特別講演

14:10-15:10 品質不正の防止力と企業活力を  
高める考え方元 芝浦工業大学大学院  
工学マネジメント研究科 教授  
安岡 孝司

品質不正の背景には部署間格差、セクショナリズム、パワハラなどの企業風土の問題があります。このような風土の下では活力が衰え、やがて競争力と品質力が低迷していきます。とくに営業・製造など稼ぎ頭の部署の発言力が強すぎる会社は、気付かないうちに品質不正に陥りやすくなっています。この問題意識の上で企業活力を高め、同時に品質不正の防止力を強める考え方と具体策について話します。

15:10-15:20 休憩

## 講演

15:20-16:30 JISマーク表示制度  
～指摘事項・よい事例等、最新審査情報～JIS登録認証機関協議会  
公益社団法人日本水道協会  
検査部検査課副主幹  
山崎 剛生

原材料調達や価格高騰、気候変動、労働時間規制、デジタル化への対策など、製造業をとりまく環境が大きく変化しております。JIS認証工場は、効率化を進めつつ、JISマーク製品の信頼性を確保し、品質を維持向上することが求められています。認証審査の現場での事例をご紹介します。適切な品質管理の維持に向け、その糸口となる情報を提供します。

16:30-16:40 閉会挨拶 一般財団法人日本規格協会

報文集は紙での提供をいたしません。必要な方はダウンロード・印刷してご持参ください。

## 一般申込

11,000円(税込)

## 維持会員の方

ご加入1口につき1名様

無料

※8月上旬頃にご招待のご案内をいたします。

口数以上のお申込

5,500円(税込) / 1名様

## 会場

北海道経済センター 8階Aホール

札幌市中央区北1条西2丁目

## アクセス



● JR 「札幌駅」徒歩10分

● 地下鉄 「大通駅」徒歩5分

公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

※有料のお申込の場合は、請求書をお送りしますので、請求書に記載の日にちまでにお振込ください。尚、欠席された場合にも原則として返金はいたしませんので、予めご了承ください。

お申込はWEBで

SQ大会 2024

検索

<https://www.jsa.or.jp/>